



ApeリヤディスクブレーキステップKIT 取扱説明書

商品番号：06-08-0188

適応車種およびフレーム番号

Ape50 : AC16-1000001 ~

Ape100 : HC07-1000001 ~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付けできませんので御注意下さい。

当製品の取り付けには、ブレーキ脱着等の作業が必要になります。それらの作業を行う事が可能な環境の上で、上記適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。

当社製TRマフラー(04-02-253)(04-02-254)はトルクロッドとサイレンサーボディが干渉する為、同時装着は出来ません。

当社製TRマフラー・アップタイプ(04-02-259)はリザーバタンクのオイルホースとエキゾーストパイプが干渉する恐れが有る為、同時装着は出来ません。

当製品をApe100に使用する場合、STDのR・ピリオンステップの取り付けは出来なくなります。ご了承下さい。

当製品を使用してリヤをディスクブレーキに変更するには、下記の当社製品、ホンダ純正部品が必要になります。

STDホイールを使用する場合

- ・当社製リヤディスクブレーキサブASSY.(50用06-08-0184、100用06-08-0185) × 1
- ・当社製リヤマスターシリンダーASSY.(06-08-1731) × 1
- ・当社製ブレーキキャリパーASSY.(06-08-1732) × 1
- ・当社製リヤブレーキホースキット(STDホイール用06-08-0186) × 1
- ・当社製ドリブンスプロケット(12Vモンキー・ゴリラ用02-07-1225~02-07-1241または02-07-14~02-07-030) × 1(1)
- ・当社製サイドスタンドブラケット(06-08-0183) × 1(2)
 1. ドリブンスプロケットの歯数によっては、チェーンの交換が必要な場合があります。
 2. Ape100の場合、下記のApe50用ホンダ純正部品が別途必要となります。
- ・サイドスタンドパーCOMP.(50530-GEY-000ZA) × 1
- ・サイドスタンドスプリング(50535-KW7-900) × 1

NSR50/80用ホイールを流用する場合

当社製品

- ・リヤディスクブレーキサブASSY.(06-08-0182) × 1
- ・リヤマスターシリンダーASSY.(06-08-1731) × 1
- ・リヤブレーキホースキット(NSRホイール用06-08-0187) × 1
- ・サイドスタンドブラケット(06-08-0183) × 1
- ・ドリブンスプロケット(NSR50/80用02-07-33~02-07-40) × 1(1)

ホンダNSR50/80純正部品

- ・リヤホイールサブASSY. × 1
- ・リヤキャリパーASSY. × 1
- ・リヤブレーキディスク × 1
- ・ディスクボルト × 3
- ・リヤアクスルカラー(42311-GT4-000) × 1
- ・フランジナット10mm(90304-GE8-003) × 3(2)

その他

- ・タイヤASSY.

部品番号を列挙しない純正部品について

ホイール、キャリパー等は、年式及びタイプによって部品番号、形状が異なる場合があります。これらの部品を揃える際は、ホンダ純正パーツリストを参照し、全て同一の年式及びタイプになるようにして下さい。

1. ドリブンスプロケットの歯数によっては、チェーンの交換が必要な場合があります。
2. 3本スポークホイール仕様のみ必要

~ 特 長 ~

このキットは、Apeのリヤブレーキを油圧ディスク化するためのステップのキットです。

別売のリヤブレーキサブASSY.でSTDホイール仕様と、NSRホイール仕様を選択する事が可能です。

⚠ 注意

下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法的速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。
(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。
(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)

⚠ 警告

下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

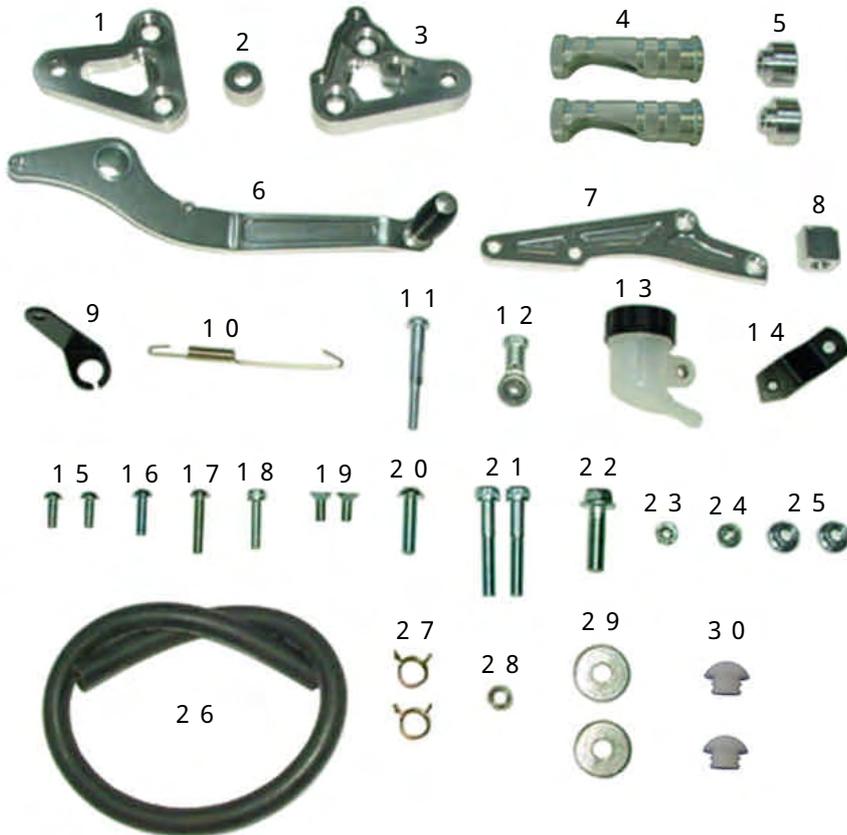
- ・技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。
(部品破損等の原因により、転倒事故につながる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめ御了承下さい。

クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて戴きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

~ 商品 内 容 ~



番号	商品内容	数量
1	L.ステップブラケットCOMP.	1
2	L.ステップブラケットマウントカラー	1
3	R.ステップブラケットCOMP.	1
4	フットレスト	2
5	フットレストマウントカラーCOMP.	2
6	ブレーキペダルアームCOMP.	1
7	マスターシリンダーブラケット	1
8	キックアームストッパー	1
9	ストップスイッチブラケット	1
10	ストップスイッチスプリング	1
11	ブッシュロッド	1
12	ロッドエンド 6mm	1
13	リザーバータンクCOMP.	1
14	リザーバータンクステーCOMP.	1
15	ボタンヘッドソケットキャップスクリュー 6×15	2
16	ボタンヘッドソケットキャップスクリュー 6×20	1
17	ボタンヘッドソケットキャップスクリュー 6×30	1
18	ソケットキャップスクリュー 6×25	1
19	フラットヘッドソケットキャップスクリュー 6×15	2
20	ボタンヘッドソケットキャップスクリュー 8×30	1
21	ソケットキャップスクリュー 8×50	2
22	フランジボルト 10×40	1
23	六角ナット 6mm	1
24	フランジUナット 6mm	1
25	フランジUナット 8mm	2
26	オイルホース	1
27	ホースクランプ	2
28	ブレーンワッシャ 6mm	1
29	ワッシャ 10mm	2
30	フットレストエンド	2
TOOL	Lレンチ 4mm	1
	Lレンチ 5mm	1
	Lレンチ 6mm	1

～ 取 り 付 け 要 領 ～

1. キット内容を確認します。
2. 作業に適した工具を用意します。
3. リヤメンテナンススタンド等を使用して車体を確実に支えます。
4. フットレストにフットレストマウントカラーを取り付けます（位置決めピンを差し込むように取り付けます）。



L、RのステップブラケットCOMP. にソケットキャップスクリュー8×50、フランジナットを使用して取り付け、指定トルクで締め付けます。

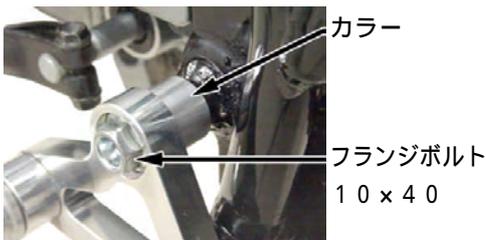
トルク：27N・m（2.7kgf・m）



キット内のフットレスエンドをプラスチックハンマー等を使用して、フットレスに打ち込みます。



5. Lステップの交換
 - ・ ボルト2本を外してLステップブラケットを取り外し、KIT内のLステップブラケットCOMP. を取り付けます。下側の取り付け穴にはSTDのボルトを使用して取り付けて下さい。上側の取り付け穴にはブラケットとフレームの間にKIT内のLステップブラケットマウントカラーを入れて、KIT内のフランジボルト10×40を使用して取り付けて下さい。取り付け後、指定トルクで締め付けます。
- トルク：39N・m（4.0kgf・m）



サイドスタンドの取り外し、取り付けに関しましては、サイドスタンドブラケット説明書を参照して下さい。

6. Rステップの取り外し
- ・ キックスターターアームを取り外します。
- ・ ボルト2本を緩めてRステップ、リヤブレーキペダル、リターンスプリング、カラーを取り外します。
- ・ ブレーキペダルストップパボルトロックナットをゆるめ、ブレーキペダルストップパボルトをフレームから取り外します。
- ・ Ape100の場合、ビリオンステップブラケットも取り外して下さい。



7. Rステップの取り付け
- ・ STDのリヤブレーキピボットにグリスを十分に塗布し、KIT内のブレーキペダルアームCOMP. のピボット部に入れます。



- ・ STDのブレーキペダルスプリングをSTDと同じ取り付け方法でブレーキペダルアームCOMP. に取り付け、RステップブラケットCOMP. と共に車体に取り付け仮締めします。取り付けボルトはSTDを使用します。
- ・ ブレーキペダルを動作させてブレーキペダルスプリングをペダル等になじませた後、ボルトを指定トルクで締め付けます。
- トルク：39N・m（4.0kgf・m）

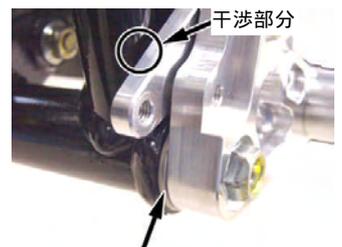


車両の個体差によって、取り付け時、ブレーキペダルアーム後部とフレームが干渉する可能性があります。

万一干渉する場合は、KIT内のワッシャをブラケットとフレームの間に入れて、ブレーキペダルアームとフレームのクリアランスを調整して下さい。



ワッシャ



ワッシャ

8. マスターシリンダーの取り付け

- ・リヤマスターシリンダーのプッシュロッドをKIT内のプッシュロッドに交換します（別紙参照）。
- ・マスターシリンダーCOMP.のロッド部に六角ナット6mm、ロッドエンド6mmを仮付けします。



- ・マスターシリンダーCOMP.をマスターシリンダーブラケットにボタンヘッドスクリーを用いて取り付け、指定トルクで締め付けます。

トルク：10N・m（1.0kgf・m）

上側の取り付け部にはボタンヘッドスクリー6×30を、下側にはボタンヘッドスクリー6×20を使用します。



- ・KIT内のストップスイッチブラケットをマスターシリンダーの上側の取り付け部にフランジUナットを使用して写真のように取り付けます。角度を調整した後、Uナットを指定トルクで締め付けます。

トルク：12N・m（1.2kgf・m）

ブラケットとほぼ直角になるように取り付けます。



- ・KIT内のストップスイッチスプリングでブレーキペダルアームとリヤストップランプスイッチを繋げます。



- ・マスターシリンダーブラケットをフラットヘッドスクリー6×15を使用してR.ステップブラケットCOMP.に取り付け、指定トルクで締め付けます。この時、リヤストップランプスイッチをストップスイッチブラケットに取り付けます。

トルク：10N・m（1.0kgf・m）

- ・ブレーキペダルアームにマスターシリンダーのロッドエンドをボタンヘッドスクリー6×15を使用して取り付け、指定トルクで締め付けます。

トルク：10N・m（1.0kgf・m）

- ・マスターシリンダーCOMP.のプッシュロッドを回転させてブレーキペダルの位置を調整し、六角ナットを締め付けロックします。

トルク：10N・m（1.0kgf・m）



- 9. キックアームストッパーをソケットキャップスクリー6×25を使用して取り付け、指定トルクで締め付けます。

トルク：10N・m（1.0kgf・m）



- 10. キックスターターアームをボタンヘッドソケットキャップスクリー8×30を使用して取り付けます。キックスターターアームは軸方向に動かして、踏み下ろした際にブラケットと干渉しない位置になるように調整し、指定トルクで締め付けます。

トルク：22N・m（2.2kgf・m）



- 11. リザーバタンクの取り付け

- ・リザーバタンクCOMP.にリザーバタンクステーをプレーンワッシャ6mm、ボタンヘッドスクリー6×15を使用して取り付け、指定トルクで締め付けます。

トルク：10N・m（1.0kgf・m）



- ・ R : サイドカバーを取り外し、リザーバタンクステーをフレーム R : 側のエアクリーナーケース取り付け穴に固定します。
トルク : $12 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($1.2 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



STDエアクリーナー車はエアクリーナーボックス取り付けボルトを使用して下さい。

当社製エアフィルター使用車はエアフィルターステー取り付けボルト及びUナットを使用して下さい。

- ・ R : サイドカバーを取り付ける場合、リザーバタンクステーと干渉する部分をカットして下さい。(写真)



干渉部分

- ・ オイルホースの取り回しを決めて適当な長さに切断し、リザーバタンクとマスターシリンダーのコネクター部に取り付けてホースクランプで固定します。



12 . 最後に各部の締め忘れが無いかをチェックして下さい。

- 13 . リヤホイール、リヤブレーキ、ブレーキホースを取り付け、エア抜きを行って下さい。
エア抜きの後、リヤストップランプスイッチを調整します。ブレーキペダルを踏み込んだ時のみブレーキランプが点灯するように調整して下さい。
リヤホイール、リヤディスクブレーキ、ブレーキホース等、他の部品の装着に関しましては、それぞれの商品添付の取り扱い説明書を参照して組み付けて下さい。

～リヤマスターシリンダーのプッシュロッド取り付け要領～

06-08-1731、マスターシリンダーサブASSY . の六角ナット、ブレーキロッドジョイント、ブーツ、プッシュロッドナットを取り外します。

⚠ 注意 : ブーツをやぶらない様注意する事。



マスターシリンダーのプッシュロッドを止めているサークリップを外し、プッシュロッドを取り外します。

⚠ 注意 : 部品の飛び出しに注意する事。



KIT内のプッシュロッドにプッシュロッドワッシャのくぼんでいる方をプッシュロッドの頭の方向に入れ、プッシュロッドナットを取り付け締め付けます。



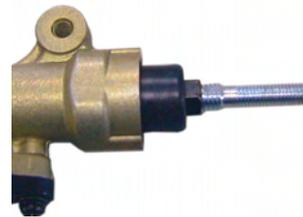
組み付けたプッシュロッドをマスターシリンダーに取り外しと逆手順で取り付けます。

⚠ 注意 : 部品の飛び出しに注意する事。

⚠ 注意 : サークリップが溝にきちんとはまることを確認する事。



ブーツを取り付けます。
プッシュロッドナットの溝にきっちりブーツをはめて下さい。



SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>